

# 玉永寺通信

2006.1

賀正

第 28 号



## 新春に寄せて

謹んで新春のお祝いを申し上げます。昨年中はいろいろなとお世話になり、ありがとうございます。ございました。本年もなにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

私たちの宗門は、宗祖親鸞聖人七五〇回御遠忌を六年後に迎え、その記念事業として、真宗本廟両堂等の御修復工事を本格的に進めています。ご門徒の皆様にはその瓦懇志をいただき、ありがとうございます。おかげさまで昨年の暮れに完納させていただきました喜んでいきます。

宗門では、この事業が単なる修理に終わるのではなく、大切なご縁として親鸞聖人が開顕された浄土真宗の教えを、一人ひとりがいいただく信心回復の運動になることを願っています。

昨年、御遠忌のテーマとして「今、いのちがあなたを生きている」が発表されました。いのちが軽くみられる時代となり、いろいろな形で問題がおきています。いのちとはなにか、いのちのつながり、いのちの尊さとは等々、身近なところから話し合って、親鸞聖人が教えてくださるいのちを共に学んで、御遠忌を迎えたいと思います。(住職)

# 玉永寺お待ち受け参拝団募集！

親鸞聖人750回御遠忌に向けて真宗本廟(東本願寺)に参拝し、その教えに生きてこられた念仏者のご苦勞をたずねようと、御影堂修復現場を視察します。28日は聖人のご命日です。当日任命される新住職が本堂出仕しますので、ともにお参りをします。この旅行がご門徒とのつながりを深くすることを願っています。ぜひ、ご参加ください。

弥陀の本願には老少善悪のひとをえらばれず。  
ただ信心を要とすとしるべし。(歎異抄)

1. 期日 2006年5月27日(土)・28日(日)の1泊2日
2. 宿泊 びわ湖グランドホテル
3. 参加費 4万円(変更あり)
4. 申し込み 3月下旬までに玉永寺(076-478-0846)、  
または地区委員まで
5. 集合場所 玉永寺・立山インター
6. 持参品 念珠、常備薬など

## 日程

27日 { 玉永寺 立山 IC 大津(昼食) ミシガン船クルーズ  
比叡山延暦寺(東塔) びわこグランドホテル

28日 { びわこグランドホテル  
東本願寺(聖人ご命日に参拝[新住職出仕] おとき 御影堂瓦洗い  
諸殿拝観 御修復現場視察) 立山 IC 玉永寺

(都合により日程は変更することがあります)

## 追記

本山須弥壇収骨を希望される方は、先にご連絡してください。

参拝団は25名で締め切る予定です。お申し込みはお早めに。

集合時間、解散時間は、後程ご連絡します。



## 玉永寺しゃしん日誌

10月20日・21日

二日間、聖人のお徳を偲ぶ報恩講が勤まりました。今年は特にたくさんの方々の参詣がありました。



11月27日

聖人ご命日のお遠夜です。毎月27日夜7時から行われている「玉永寺同朋の会」の年内最後の集まりが開催されました。「正信偈」をテキスト

にすることになり、座談会にも力が入ります。冬季はお休みして3月から再開します。参加者、大歓迎です！皆さんも、ぜひ気軽にいらしてください。



11月28日

ご近所の方々を中心にアットホームな雰囲気でお勤めしました。「いとこ煮」がとても美味しかったです。



12月10日

玉永寺子ども会が老人クラブの方々を招待する、恒例の「2005年さようならとかんしゃの集い」を開催しました。

子どもたちによる合唱、ピアノ、紙芝居などの後、大道芸のステージを楽しみました。大人も子どもも大喜び。今年も素晴らしい思い出ができました。



(正徳)

## 玉永寺年中行事

修正会	1月1日
初お講	2月28日
春の彼岸	3月21日
永代祠堂経	6月17日・18日
お盆暁天講座	8月15日・16日
秋の彼岸	9月23日
佛教婦人会	10月20日
報恩講	10月20日・21日
ご満さん	11月28日
玉永寺同朋の会	毎月27日
玉永寺子供会	毎月第2土曜

## 2006年（平成18年）年忌表

1周忌	2005年（平成17年）
3回忌	2004年（平成16年）
7回忌	2000年（平成12年）
13回忌	1994年（平成6年）
17回忌	1990年（平成2年）
23回忌	1984年（昭和59年）
27回忌	1980年（昭和55年）
33回忌	1974年（昭和49年）
50回忌	1957年（昭和32年）



菊づくりに、初めて挑戦しました。花は報恩講の頃から蕾が開き始め、霜月には大きく膨らみ、そのまま命を永らえ年越しができました。

花と言葉を交わしながら育てる喜びを知り、これからもいろいろな花に出会いたい。

暖かな春が来るのを心待ちにしています。

（千穂子）



## 編集後記

昨年の通信は台風被害を掲載しましたが、この12月の大雪には驚きました。購入した除雪機を毎日のように動かしています。

2面にありますように、5月28日にととうとう住職を拝命することになりました。玉永寺を念仏の道場として護持していきたいと思っております。参拝団への皆さまのご参加を、お待ちしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。（正穂）

玉永寺通信

発行所 富山市水橋小出52

真宗大谷派玉永寺

編集者 石川正穂

TEL 076(478)0846

インターネットホームページ

<http://www.ctt.ne.jp/~gyoku/>